

平成 30 年度

鶴ヶ島市福祉教育・ボランティア学習研修

地域とともにある学校づくり

～サービスラーニングから地域づくりへ～

1 趣 旨

従来の福祉教育のプログラムは、対象者理解や援助技術の習得、生徒たちのやさしさやおもいやりといった感情形成に重きがおかれ、「地域」との関係作りという点においては十分に目が向けられない傾向がありました。しかし、子どもの貧困や障害に対する差別による事件など、社会的孤立や排除の思想が背景にある地域の課題は深刻です。そういった中、子どもたち自身が住んでいる地域へ関心をもち、地域にある課題に気づき、その解決にむけて何か動いてみる過程を通しての学びが大切になってきています。

子どもたちの学びの場を教室だけでなく、地域社会にも広げ、交流と活動をとおして地域社会を学ぶ福祉教育を展開することはとても重要です。社会貢献活動を通して地域社会を学ぶ福祉教育の実践においては、サービスラーニングの手法を取り入れることが有効だと考え、以下の通り、研修会を実施します。

2 日 時 平成 30 年 8 月 3 日 (金) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

3 主 催 社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会
鶴ヶ島市教育委員会

4 講 師 山形県立高島高等学校 校長 奥山留美子氏
(全国社会福祉協議会福祉教育委員会委員)

5 協 力 全国社会福祉協議会

6 会 場 鶴ヶ島市役所 5 階会議室

7 対 象 市内小中学校教員、教育関係者、民生委員・児童委員、主任児童委員、
地域支え合い協議会、福祉教育関係団体・個人、施設職員等

8 定 員 80 名

9 申込期限 平成 30 年 7 月 23 日 (月)

10 プログラム

13:15～13:30	受付（会場：鶴ヶ島市役所5階会議室）
13:30～13:40	■開会 ■あいさつ 社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会 会長
13:40～14:20	■講演「地域とともにある学校づくり～サービスラーニングから地域づくりへ～」 講師：山形県立高畠高等学校 校長 奥山留美子氏
14:20～15:50	■グループワーク①「参加団体・学校紹介」 学校のエリアごとのグループにして、それぞれができることを確認します。 ■グループワーク②「サービスラーニングの視点を生かした福祉教育プログラムづくり」
15:50～16:20	■発表・共有・まとめ
16:20～16:30	■閉会 鶴ヶ島市立教育センター 所長

11 その他 参加に際し、実施しようと考えているプログラムがあれば、持参してください。

問合せ

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会 牧野 郁子

TEL049-271-6011 fax049-287-0557

〒350-2217 埼玉県鶴ヶ島市大字三ツ木16番1

メール i_makino@tsurusha.or.jp